



市民センター等照明設備LED化ESCO事業に向けた導入可能性に関するサウンディング型市場調査の実施について

LED照明の導入手法の一つとして、公共施設の中でもエネルギー削減余地が特に大きいと想定している市民センターや学校教育施設^{*}に対して、ESCO事業の活用を検討しています。

そこで、市民センター等照明設備LED化ESCO事業に向けた導入可能性に関するサウンディング型市場調査（以下「本調査」と言います。）を行い、市場性（事業参入意向）の有無、事業化の可能性、概算事業費、工期などのスケジュール等について対話し、今後実施予定の公募型プロポーザルにおける具体的な公募条件を整理します。

※支所、まちづくりセンター、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校等約90施設（「呉市公共施設に関する個別施設計画」の対応方針が、建替や廃止予定となっている施設（宮原・警固屋支所、まちづくりセンター分館など）を除きます。）

1 本調査の主な対話内容

(1) ESCO事業導入の可否

市民センターや学校教育施設の照明器具を全てLED化するESCO事業の導入が可能かどうか。

(2) 概算事業費等の算定

ESCO事業を実施する場合の「改修費」、「維持管理費・電気使用料の削減予定額」、「ESCOサービス料」などの概算額

(3) 改修内容

改修設備の仕様、改修方法（施設利用者へ配慮した騒音等への環境対策等）など

(4) スケジュール

詳細調査期間、改修工期など

2 今後の予定

令和6年2月13日（火）・・・・・・・・・・参加申込期限

令和6年3月6日（水）～29日（金）・・・・対話の実施期間

令和6年4月以降・・・・・・・・・・結果の公表

募集内容の詳しい情報は次のURLに掲載しています。

呉市HP「<https://www.city.kure.lg.jp/soshiki/36/escosounding.html>」